

△口の中の手入れ
口の中は、細菌が多く食物の残りかすなどもありますので、いつも清潔にしておきたいものです。朝起きたときや夜寝る前には必ず、できれば毎食後にも歯をみがきましょう。

△歯みがき
歯みがきのための準備は、まずまくらの上と襟もとにタオルを当

寝たきり老人の看護法(6)

△口の中の手入れ
口の中は、細菌が多く食物の残りかすなどもありますので、いつも清潔にしておきたいものです。朝起きたときや夜寝る前には必ず、できれば毎食後にも歯をみがきましょう。

△歯みがき
歯みがきのための準備は、まずまくらの上と襟もとにタオルを当

「日本の子供は利己的」

日本の子供と、諸外国の子供を比較したデータに、日本の子供がひどく見劣りがする結果がでています。例えば日本の子供たちは、家の中の手伝いもしない。

乗り物の中で、老人や、体の不自由な人を見かけても席をゆづらない。

学校の廊下や、庭のごみも拾わ

子供たちを健やかに育てるために①

他人への奉仕をしつける

元婦人補導員
馬渕 理

いずれの場面でもとび離れて最下位、最低です。

△他人のために役立ちたい芽をつみとらない

自己中心的と言われる幼児でも三歳ごろになると、身近な人に親切にしてあげようと一生懸命になります。

そして五歳児ともなれば、他人の気持ちや立場に敏感になり、頼まればかなり無理なことでも役立とうとがんばる。この時期が「他人のため役立つしつけ」をはじめとする最初のチャンスです。

でも、親は手を貸してもらうことをあまり喜びません。

「あなたにしてもらうと後が大変なの」「何もしなくていいから邪魔もしないでね」こうして他人のために役立ちたい気持ちの芽生えをつみとってしまう。この時、それが将来、親が何を頼んでも動こうともしない不精で自分勝手な青年に仕立てる道だと、つい気付

かずに過ごしているでしょう。たとえ後始末が大変でも、能率が悪くても、子供がやさしい気持ちで手貸してくれたときは「助かったわ、ありがとう」「とってもうれしかったわ」と大いに喜んでやることが、他人のために奉仕する道へつながるしつけです。子供は、自分の気持ちや行為が認められ、喜ばれたことに、大きな誇りと自信を抱き、それを常に心がけるようになるでしょう。



▲青少年健全育成弁論大会で

11月11日～17日

税を知る週間

11月11日から17日までは「税を知る週間」です。この期間中「この社会あなたの税がいきている」をメインテーマに、「無料税務相談」や「小学生の税に関する習字展」などが行われます。

△無料税務相談

とき・11月14日、15日

午前10時～午後3時

ところ・正札竹村

△小学生の税に関する習字展

とき・11月11日～17日

ところ・いとくショッピングセンター



ファミリークッキング

★家族向きコロッケ



じやがいもがおいしくなりました。

肉を多めに入れた、家族向きのコロッケです。

①じやがいもの皮をむき、4つ割りにし、20分ほどゆでる。
②やわらかくなったら水気を切り、合びき肉200g、たまご1個

①じやがいも400g、玉ねぎ80g
②再び、なべにかけ、粉をふかせ熱いうちにつぶす。
③みじん切り玉ねぎを油大さじ1でいためた後、ひき肉を入れて色が変るまでいためる。

小麦粉大さじ1、塩小さじ2、コショウ少々で調味、

卵黄を加えて火をとおし、いもとさい入れ歯は寝る前にはずして、混ぜ、皿に広げてきます。8個分、

白、生パン粉の順につける。

★キヤベツとりんごの合わせ漬け



油の温度が低いとこわれる。

③油を熱し、コロッケを色よく揚げる。

キヤベツ800g(中半分)
りんご1個、レモン半分
早煮コンブ10センチ角
しょう油小さじ2
塩大さじ2・5

①キヤベツは乱切りにし、塩大さじ1をぶり、しばらくしてから、軽くもむ。

②りんごは皮を取り、4つ割りにし、芯を取り薄切りにし、塩小さじ半分をふりかけ混ぜる。

③レモンは皮をうそくそいで千切、身はしばる。コンブも千切り、

容器に材料全部を入れ、よく混ぜ残りの汁とレモン汁をふりかけ、軽く混ぜて、重石をのせる。一晩でおいしく食べられる。菊などを入れると香りがよい。